『起業・ビジネスモデル策定ワークショップ』を開催しました

2026 年 10 月、野村證券株式会社の酒井様を講師としてお迎えし、『起業・ビジネスモデル策定ワークショップ』を実施しました。パッションエコノミー（趣味などの熱量に係る経済圏）をテーマに、４グループが課題解決のための多様なビジネスモデルを提案しました。

今回のワークショップを通して、参加生徒は起業やビジネスは堅いテーマを想定していたが、経済を動かすには自分の強みや、「好き」という気持ちや情熱などもビジネスにつながることを踏まえて、「自分にもできること」として捉え直したようでした。この経験を今後の探究活動に生かしたいという声が多く聞かれました。

ワークショップを通じての生徒の感想（一部抜粋）

日常の不便や気づきをアイデアに変える「発想法」の学び

起業やイノベーションは「天才的なひらめき」ではなく、日常の違和感や困りごとに目を向け、視点を変えることから始まるという本質的な気づきを得ました。

「自分だけの強み」の獲得と、グローバル・社会情勢への視野拡大

語学力や専門性など「自分ならではの武器」を育てる大切さを実感するとともに、海外や世界情勢など、より広い社会へ目を向ける意識が高まりました。

協働での試行錯誤が生んだ「自ら思考・創造する力」と探究への意欲

班で意見を出し合い、ニーズの分析や収益性まで考える体験を通して、受動的ではなく自ら答えを創り出す面白さを体感し、今後の探究活動への高い意欲に繋がりました。

金融・経済のリアルな学びを通じた「キャリア・進路」の視野拡大

起業や投資などの仕組みを身近に体験したことで、大企業への就職にとどまらない多様な働き方や、人との繋がり・縁の重要性など、将来の生き方に対する視野が広がりました。

ワークショップの様子





